

スイッチフェア社へ 「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY」の導入を開始

株式会社RENOSY X [リノシー クロス]（本社：東京都港区、代表者：清水雅史、以下「当社」）は、株式会社スイッチフェア（本社：大阪市中央区、代表者：中村 俊博、以下「スイッチフェア社」）の不動産販売業務の効率化のため、住宅ローン申し込みプラットフォームサービス「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY（モーゲージ ゲートウェイ バイ リノシー）」の導入を開始いたしました。なお、サービス導入は2020年4月1日より開始しております。



<左：株式会社スイッチフェア ロゴ / 右：株式会社RENOSY X ロゴ>

スイッチフェア社は、主に中古マンションや中古戸建の販売を通じ、お客様の資産形成をサポートする不動産投資の総合サービスを提供しております。

2020年4月1日より導入を開始した「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY」により、スイッチフェア社は不動産販売における住宅ローンの申し込み・審査業務を電子化・オンライン化することが可能となります。これにより、電話やFAXといったアナログなフローでの情報共有が削減され融資申込・審査業務にかかる効率化が見込まれます。また、テクノロジーを活用した透明性の高いスピーディーな審査によるユーザー利便性の向上も期待されます。

◆ 「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY（モーゲージ ゲートウェイ バイ リノシー）」概要

不動産購入時のローン申し込み・審査では、膨大かつ反復的な書類記入をはじめとしたアナログなフローが多く、お客様や不動産会社・金融機関といった関係者は多くの手間と時間を求められてきました。当社の提供する住宅ローン申し込みプラットフォームサービス「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY」は、住宅ローンの申し込みや審査などのフローを電子化・オンライン化し本システム上で各関係者をつなぐことで、スムーズな情報共有と透明性の高い審査をサポートします。

本システムの利用により、最大98%（※1）のお客様入力項目が自動でローン申し込みフォーマットへ入力され、購入物件を変更した場合も再度入力する必要がなく、膨大で反復的な書類記入から解放されます。また不動産会社や金融機関は、ローンの申し込みから審査までの作業時間を最大66%（※2）削減できるため各事業者の業務効率化に寄与します。

（※1）：当社調べ。

（※2）：当社調べ。申込から住宅ローン審査フローにおける削減効果（400分から135分に削減）、なお、金消契約と登記までを含めると最大75%の削減が可能。

◆ スイッチフェア社会社概要

社名：株式会社スイッチフェア

代表者：代表取締役社長 中村 俊博

URL：<http://switch-fair.com/>

本社：大阪市中央区大手前1丁目7-31 OMMビル18F

設立：2016年11月

事業内容：

- ・不動産売買仲介事業
- ・賃貸管理事業
- ・不動産コンサルティング事業
- ・リノベーション事業

◆ RENOSY X 会社概要

社名：株式会社RENOSY X（株式会社リノシー クロス）

代表者：代表取締役 清水 雅史

URL：<https://renosy-x.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2019年11月

資本金：5,000万円（2020年3月末日時点）

事業内容：

- ・不動産取引業におけるIT活用コンサルティング
- ・住宅ローン申し込みプラットフォームサービス
「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY（モーゲージ ゲートウェイ バイ リノシー）」の運営
- ・不動産取引における登記手続きプラットフォームサービス
「REGISTRY GATEWAY by RENOSY（レジストリー ゲートウェイ バイ リノシー）」の開発